７．生産・出荷・在庫

生産は、持ち直している。

（前年比は原数値、（ ）内は季調済前期（月）比、%）

		2007年度	2008年度	09年４－６月	09年７－９月	9月	10月	11月
鉱工業生産	（前期比）			(8.3)	(7.4)	(2.1)	(0.5)	(2.2)
	（前年比）	2.7	▲ 12.7	▲ 27.8	▲ 20.1	▲ 18.4	▲ 15.1	▲ 4.2
鉱工業出荷	（前期比）			(6.4)	(8.4)	(4.2)	(1.3)	(0.9)
	（前年比）	3.2	▲ 12.6	▲ 27.6	▲ 19.3	▲ 16.8	▲ 13.0	▲ 3.1
鉱工業在庫	（前期比）			(▲ 4.5)	(▲ 0.6)	(▲ 0.4)	(▲ 1.5)	(0.4)
	（前年比）	1.9	▲ 5.2	▲ 10.3	▲ 12.1	▲ 12.1	▲ 14.4	▲ 14.4
生産者製品在庫率指数 (2005年＝100)		103.8	150.1	128.8	116.9	116.9	117.2	113.2
製造工業稼働率指数 (2005年＝100)		104.1	88.6	71.4	78.8	80.3	80.5	83.1
第３次産業	（前期比）			(▲ 0.7)	P (0.5)	P(▲ 0.6)	P (0.5)	
活動指数	（前年比）	1.0	▲ 2.8	▲ 6.3	P ▲ 5.0	P ▲ 5.1	P ▲ 4.7	

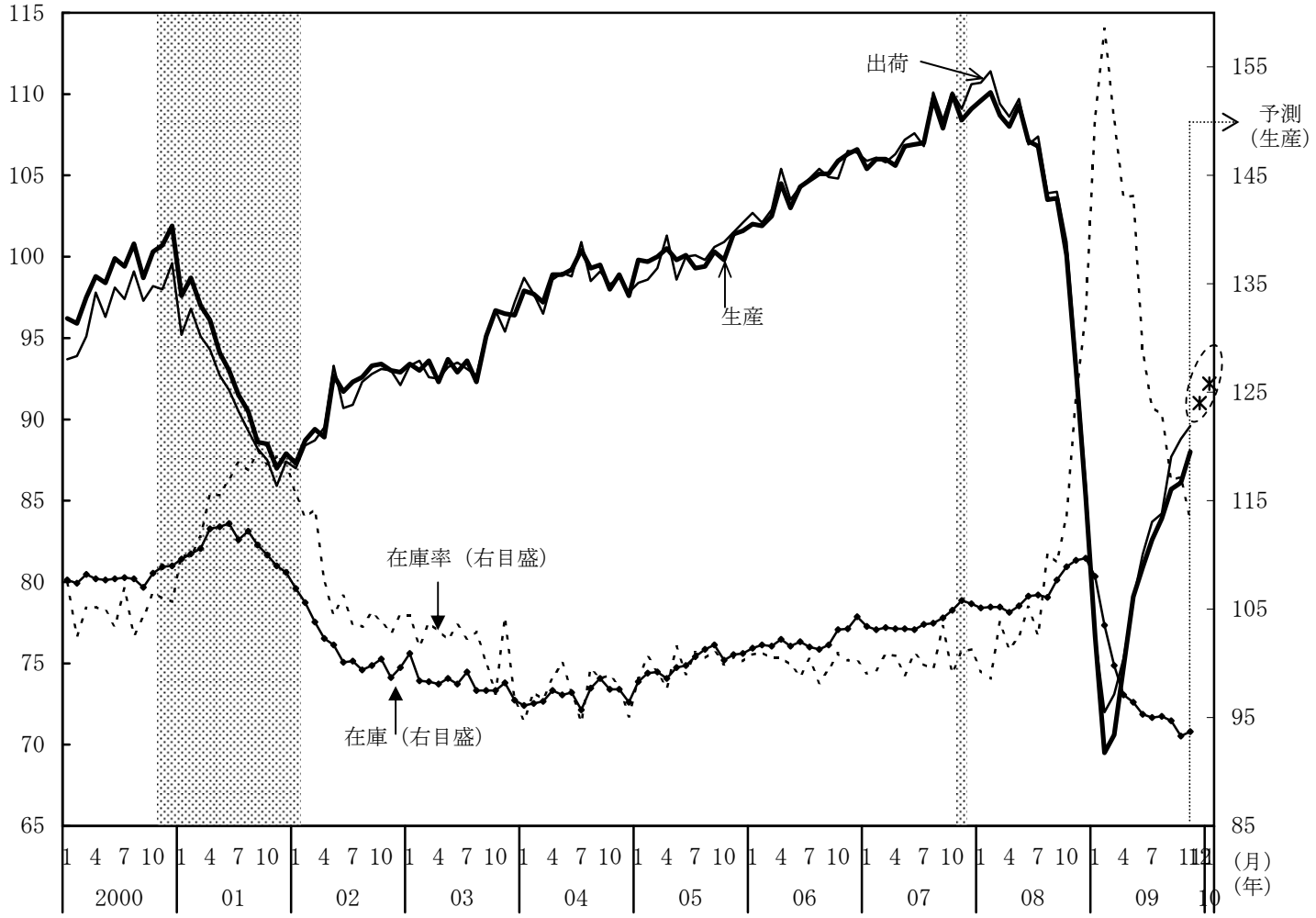
（備考）１．鉱工業在庫の年度は年度末比、四半期は期末比。Pは速報値。

２．生産者製品在庫率の年度は年度末値（季節調整値）、四半期は期末値（季節調整値）。

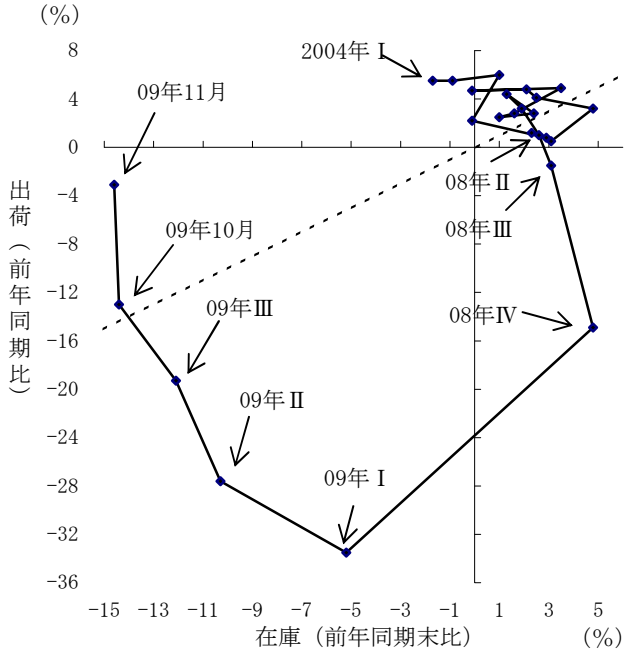
３．製造工業稼働率の年度は平均値（原数値）、四半期は平均値（季節調整値）。

４．製造工業生産予測指数は、09年12月は前月比3.4%増、10年1月は同1.3%増。

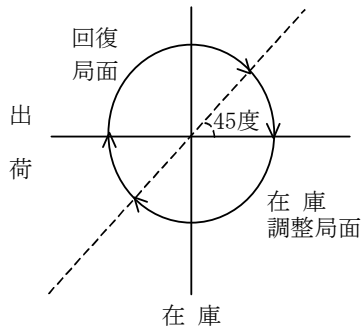
鉱工業生産・出荷・在庫・在庫率の推移



在庫循環図



－概念図－



（備考）１．経済産業省「鉱工業指数」により作成。
２．季節調整済指数（2005年＝100）。シャドー部は景気後退期を表す。
３．09年12月、10年1月の生産指数は、製造工業生産予測調査の増減率を用いて試算したもの。